

LINEEYE

取扱説明書

融着記録管理ソフト

EC-RX02

適合EFコントローラ:EC-300, EC-300R, EC-75, EC-100
※ EC-200 には適合しませんのでご注意ください。

[第 5 版]

MEMO

目次

1... はじめに	3
1-1. 概要	3
1-2. 製品構成	4
1-3. 必要システム	4
1-4. ドライバのインストール	5
1-5. ソフトのインストール	5
1-6. ソフトのアンインストール	5
2... EC-RX02 融着記録管理ソフト	6
2-1. EF コントローラとの接続	6
2-2. データ取込	6
2-3. データ表示	8
2-4. データ変換	8
2-5. データ印刷	9
2-6. バージョン情報	10
2-7. 終了	10
3... EC-RX02 簡易モード	11
4... 融着記録データマージ	14
5... データフォルダ表示	15
付 1... スピードボタン一覧	16
付 2... EC-RX02 の各種データについて	17

※ Windows, Excel はマイクロソフト社の商標登録です。

※本文中の” EF コントローラ” や” EC-100” の表記
は、適合する EF コントローラの EC-300, EC-300R,
EC-75, EC-100 を代表した表記です。

1. はじめに

このたびは、“EC-RX02 融着記録管理ソフト”をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。本ソフトを正しくご利用いただくために、この取扱説明書を良くお読みください。なお、この取扱説明書は必ず保存しておいてください。万が一ご使用中にわからないことや具合の悪いことが起きたとき、きっとお役に立ちます。また、EF コントローラの取扱説明書もあわせてお読みください。

1-1. 概要

EC-RX02 は、EF コントローラに記録されている融着記録データをパソコンに取り込んで、パソコン上で管理することができます。また、取り込んだデータは、Microsoft Excel 形式に変換・保存できますので、幅広いデータの利用が可能です。本ソフトは4つのソフトから構成されます。

① “EC-RX02 融着記録管理ソフト”

融着データを取り込んで、閲覧、Excel 形式に変換・保存できます。

② “EC-RX02 簡易モード”

“EC-RX02 融着記録管理ソフト”の機能を簡素化し、より簡単に融着データを取りこんで、Excel 形式に変換・保存できます。

③ “EFD データマージ”

複数の融着データをひとまとめにしたいときに
使用します。

④ “データフォルダの表示”

データを取り込んだ時に自動保存された融着データが
格納されているフォルダを表示します。

1-2. 製品構成

EC-RX02 のパッケージ構成は以下の通りです。

過不足がないか開封時にご確認ください。

① EC-RX02 インストール CD-ROM.....1 枚

②専用 RS-232C ケーブル (RM3-R9C)....1 本

③ EC-RX02 取扱説明書 (本書).....1 冊

④ USB - シリアル変換ケーブル (LE-US232BS)...1 本※

※ 型番 : EC-RX02US (LE-US232BS 同梱モデル) のみ

過不足や破損などの不都合がありました場合には、
お手数ですがお買い上げの販売店、または弊社
までご連絡ください。

1-3. 必要なシステム構成

EC-RX02 を利用するために必要なシステムは
以下の通りです。

(必須) PC/AT 互換機

OS: Windows 2000, XP, Vista, 7

Microsoft Excel 2000 がインストール

されていること。

(注意) Excel 変換時、英語配列キーボードを使っていると文字化けします。コントロールパネルの [地域と言語のオプション] より、日本語配列に変更してください。

1-4. ドライバのインストール

「2-1. EF コントローラとの接続」において LE-US232BS をご使用になられる場合は事前にドライバのインストールが必要となります。ドライバのインストール方法の詳細手順につきましては付属の CD-ROM 内部のフォルダ「LE-US232BS」内の LE-US232BSforEC_j2. pdf をご確認ください。なお、CD-ROM のオートランが起動し EC-RX02 のインストールが始まりましたら一度キャンセルをして頂き、CD-ROM ドライブを右クリックして「開く」を選択して下さい。

1-5. ソフトのインストール

EC-RX02 インストール CD-ROM を CD-ROM ドライブに投入しますと、自動的にインストールが開始されますので、画面の指示に従ってインストールを行ってください。自動的にインストールが始まらない場合は、CD-ROM 内の“setup.exe”を実行してください。

1-6. ソフトのアンインストール

Windows の“コントロールパネル”から“アプリケーションの追加と削除”を選んでください。アプリケーションの一覧の中から“EC-RX02 融着記録管理ソフト”を選んで削除してください。

2. EC-RX02 融着記録管理ソフト

EC-RX02 融着記録管理ソフトでは、EC-100 から送られた融着データを閲覧、出力します。

起動するには、Windows の “ スタート ” ボタンから
→ “ プログラム ” → “ EC-RX02 融着記録管理ソフト ”
→ “ EC-RX02 融着記録管理ソフト ” を選択します。

2-1. EF コントローラとの接続

付属の専用 RS-232C ケーブル (RM3-R9C) で、パソコン (以下、P C) のシリアルポートと EF コントローラのバーコードスキャナ接続コネクタを接続します。(EF コントローラの取扱説明書も合わせてご覧ください)

※ P C にシリアルポートがない場合は、先に USB - シリアル変換ケーブル (LE-US232BS など) を使用して、P C の USB ポートをシリアルポートに変換する必要があります。

→ 1-4. ドライバのインストール

2-2. データ取込

EC-100 からシリアルポート経由で取り込む方法と、すでに P C に保存したファイルから取り込む方法があります。


★ EC-100 からデータ取込

- ① “ 通信ポートの設定 ” メニューを選び、P C の通信ポートの設定を行います。ポートは、COM1 ～ COM20 の範囲で指定できます。

このとき、利用できないポートを選ぶと

ステータスバーに“COM Nは使用できません”と表示されます。




- ② “データ取込”メニューから“EF コントローラから取込開始”を選び、PCを待ち受け状態にします。( ボタンを押しても操作できます)

この時、データ待ち受け状態を解除するには、“データ取込”メニューから“取込中止”を選びます。

( ボタンを押しても操作できます)

- ③ EC-100 からデータを送信します。(詳しくは EC-100 の取扱説明書をご覧ください)
- ④ ステータスバーに現在の受信状況が表示されます。受信完了後、“名前を付けて保存”ダイアログが開くので、ファイル名を付けて“保存”ボタンを押すと、融着記録データ（拡張子 efd）が保存されます。
(17 ページ「付2」 参照)

★ファイルから取込

- ① “データ取込”メニューから“ファイルから取込”を選びます。( ボタンを押しても操作できます)
- ② “ファイルからデータを取込”ダイアログが開くので、“融着記録データ(拡張子 efd)”を開いてください。


2-3. データ表示

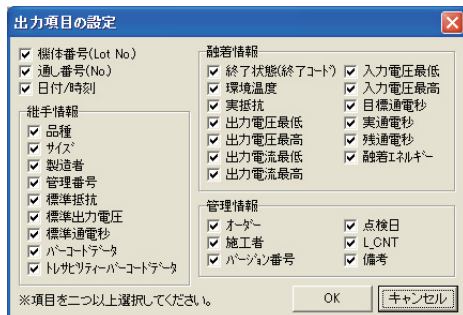
データの取込に成功すると、メイン画面に各融着データが表示されます。“通し番号”エディットの横のアップダウンボタンで、データを閲覧できます。また、“通し番号”エディットに直接数字を入力して表示するデータを選ぶことも出来ます。



2-4. データ変換

データ取込後、Excel 形式に変換・保存できます。(Microsoft Excel2000 が必要です) データの変換中は、他のアプリケーションの操作等は行わないでください。

- ① “変換”メニューから“Excel 形式に変換”を選びます。( ボタンを押しても操作できます。)
- ② ダイアログボックスが開きますので、変換する項目を最低二種類以上、選択してください。




- ③” Excel 形式に変換 ” ダイアログが開きますので、ファイル名を付けて、” 保存 ” ボタンを押します。融着記録データが Excel 形式に変換・保存されます。（このとき、データの量、PC の負荷等の条件で若干時間がかかることがあります）

2-5. データ印刷

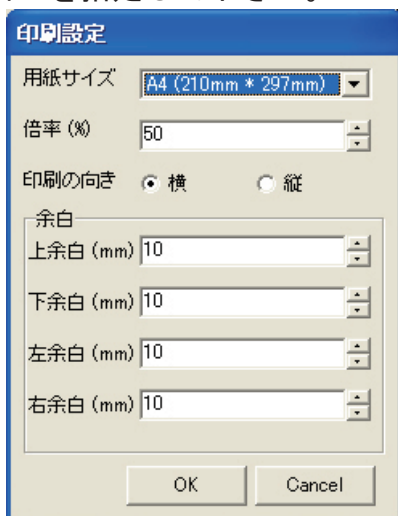
データ取込後、データを印刷できます。（印刷には Microsoft Excel 2000 が必要です）。印刷中は、他のアプリケーションの操作等は行わないでください。


印刷する項目を選択したい場合は、2-4. データ変換にて Excel 形式のデータを出力してから印刷してください。

- ① ” 印刷 ” メニューから ” 印刷設定 ” を選びます。
（  ボタンを押しても操作できます。）


- ② ” 印刷設定 ” ダイアログが開きますので、
” 用紙サイズ ”、” 倍率 ”、” 印刷の向き ”、

“余白”を指定して下さい。




- ③ “印刷”メニューから、“印刷”を選んでください。( ボタンを押しても操作できます)Windowsで“通常使うプリンタに設定”したプリンタで印刷が行われます。

2-6. バージョン情報

“バージョン情報”メニューを選びますと、本ソフトのバージョン情報が表示されます。お問い合わせの際などにご利用ください。( ボタンを押しても操作できます)

2-7. 終了

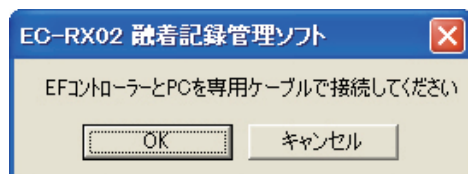
“アプリケーションの終了”メニューを選択すると本ソフトは終了します。( ボタンを押しても操作できます)

3. EC-RX02 簡易モード

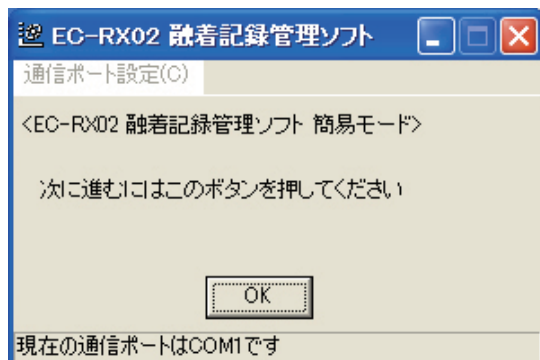
“EC-RX02 融着記録管理ソフト”の機能を簡素化したソフトです。画面の表示に沿って、より簡単にEC-100から融着データを取りこんで、Excel形式に変換・保存できます。

起動するには、Windowsの“スタート”ボタンから→“プログラム”→“EC-RX02 融着記録管理ソフト”→“EC-RX02 簡易モード”を選択します。

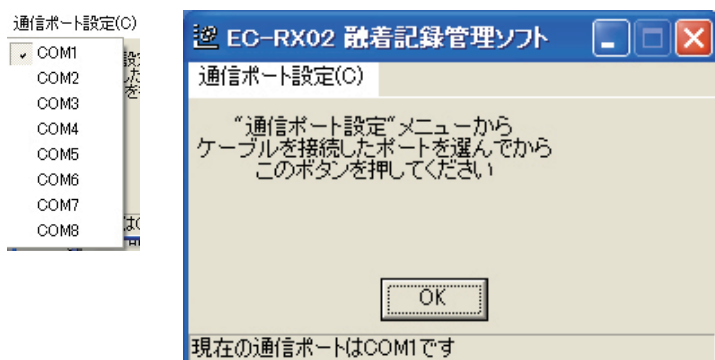
- ① “EFコントローラとPCを専用ケーブルで接続してください”と表示されるので、接続がすんだら、“OK”ボタンを押してください。



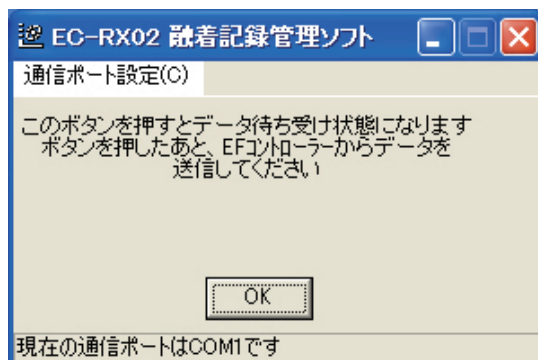
- ② 起動画面が表示されます。そのまま OK ボタンを押してください。



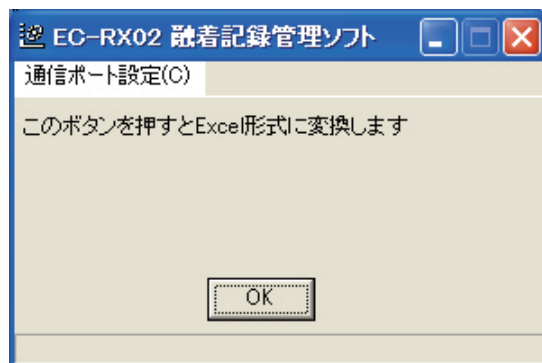
- ③ “通信ポートの設定”メニューを選び、P Cの通信ポートの設定を行います。ポートは、COM1 ～ COM20 の範囲で指定できます。このとき、利用できないポートを選ぶと、ステータスバーに“COM Nは使用できません”と表示されます。指定がすんだら、OK ボタンを押してください。




- ④ OK ボタンを押すと、データ待ち受け状態になります。



- ⑤ EC-100 からデータ送信してください。（詳しくは EC-100 の取扱説明書をご覧ください。）
- ⑥ ステータスバーに現在の受信状況が表示されます。受信完了後、“融着記録データ（拡張子 efd）” が自動保存されます。
自動保存されたファイルは、Windows の “ スタート ” ボタンから → “ プログラム ” → “ LINEEYE ” → “ EC-RX02 融着記録管理ソフト ” → “ データフォルダの表示 ” を選択すると、表示されます。
- ⑦ データ取り込みが完了しましたら、データを Excel 形式に変換します。OK ボタンを押してください。“Excel 形式に変換” ダイアログが開くので、ファイル名を付けて、“保存” ボタンを押します。融着記録データが Excel 形式に変換・保存されます。（このとき、データの量、PC の負荷等の条件で若干時間がかかることがあります）



- ⑧続けてデータを取り込む場合には、OK ボタンを押してください。終了するには、右上のボタンを押してください。

4. 融着記録データマージ

複数の融着記録データ（拡張子 efd）をひとまとめにしたいときに使用します。ひとまとめにしたデータは、“EC-RX02 融着記録管理ソフト”で利用できます。

起動するには、Windows の “スタート” ボタンから → “プログラム” → “EC-RX02 融着記録管理ソフト” → “EFD データマージ” を選択します。

- ① “ファイル選択” ボタンを押します。“ファイルを開く” ダイアログが開くので、結合したい “融着記録データ” を選択してください。

この時、“Ctrl” ボタンを押しながら選択すると、一度に複数のファイルが選べます。選択されたファイルは、リストボックスに表示されます。一度選択したデータを解除するには、解除したいデータをリストボックスから選んで、“Delete” ボタンを押します。

- ②結合したいファイルをすべて選んだら、マージボタンを押します。“名前を付けて保存” ダイアログが開くので、ファイル名を付けて、“保存” ボタンを押すと、データが結合されます。

- ③ “終了” ボタンを押すと終了します。
- ④ 結合したデータを開くには、“EC-RX02 融着記録管理ソフト” を起動します。“データ取込” メニューから “ファイルから取込” を選ぶと、“ファイルからデータ取込” ダイアログが開きます。“ファイルの種類” コンボボックスから “マージデータ (*.mrg)” を選択すると、マージデータが表示されるので、開きたいマージデータを選択します。

5. データフォルダ表示

EC-100 からデータを取り込んだ時に、自動保存される “融着記録データ (拡張子 efd)” が格納されているフォルダを表示します。

起動するには、Windows の “スタート” ボタンから → “プログラム” → “EC-RX02 融着記録管理ソフト” → “データフォルダ表示” を選択します。

付 1. スピードボタン一覧

よく使う機能をスピードボタンにまとめました。
以下はその一覧表です。

取込



“EF コントローラから取込開始”



“取込中止”



“ファイルから取込”

変換



“Excel 形式に変換”

印刷



“印刷設定”



“印刷”



“バージョン情報”



“アプリケーションの終了”

付 2. EC-RX02 の各種データについて

本ソフトは、3 種類のデータを扱います。以下にそれぞれの説明をします

EF コントローラの融着記録データ（拡張子 efd）

シリアルポート経由で、EF コントローラから受信したそのままのデータです。データ取込完了後に自動保存されます。そのときのファイル名は、受信した時間を元にして、“年-月-日時-分-秒.efd”となります（ファイル名はご利用の環境によって若干異なります）。このデータは本ソフトのみで開くことができます。データを直接ダブルクリックしても開きます。

Microsoft Excel データ（拡張子 xls）

融着記録データ（拡張子 efd）を本ソフトで Excel 形式に変換したデータです。このデータは本ソフトでは開けません。

マージデータ（拡張子 mrg）

PC に取り込んだ複数の融着記録データを“EFD データマージ”で結合したものです。

このデータは本ソフトのみで開くことができます。データを直接ダブルクリックしても開きません。

MEMO

株式会社 ラインアイ

本社 〒 601-8468 京都市南区唐橋西平垣町 39-1
丸福ビル 4F

技術センター 〒 526-0817 滋賀県長浜市公園町 8-49

URL <http://www.lineeye.co.jp/>

e-mail info@lineeye.co.jp

Printed in JAPAN

M-52RX02J/EC